令和８年３月14日

令和８年度 事業計画案

社会福祉法人 ゆうゆう会

１　法人本部

所在地：名古屋市港区善進本町191番地

（１）理事会審議　（4箇月をこえる間隔で毎会計年度２回以上開催）

令和８年６月上旬	令和７年度計算書類等の承認 令和７年度事業実績の承認 定例評議員会招集事項（日時等）の決定 監事監査、役員職務執行状況等の報告、他
令和８年12月中旬	令和８年度上期計算書類等の承認 令和８年度上期事業実績の承認 施設監査、役員職務執行状況等の報告、他
令和９年３月下旬	令和９年度収支予算案の承認 令和９年度事業計画案の承認 改定事項、役員職務執行状況等の報告、他

（２）評議員選任・解任委員会審議　（改選時に開催）

令和８年６月下旬	令和７年度計算書類等の承認 令和７年度事業実績の承認 監事監査報告、他

（４）監事監査　（毎会計年度１回以上開催）

事業報告書・財産目録・貸借対照表及び収支計算書について関連する法令等に従った監査を行う

令和８年５月下旬	令和７年度計算書類等の監査 令和７年度事業実績の監査

（５）中長期ビジョン（継続中）

中長期的なビジョン（目標・展望そして新たな事業展開）を検討し、中長期計画を策定している。

✧　子育て支援センター事業を今後とも継続し地域福祉に貢献する。

2　ぜんしん保育園　（定員 246 人）

所在地：名古屋市港区善進本町 191 番地
施設の面積：延床面積［994.39 ㎡］
建物の構造：［鉄骨造 3 階建］

基本理念

- ぜんしん保育園は、社会福祉法、児童福祉法等の関係する法律や条令を遵守し、保育所保育指針に則り、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的とし保育事業を推進する。保育事業を推進するにあたり、「人権を大切にする心を育てる保育」（保育指針第 11 章）の趣旨を尊重し、家庭環境に対する配慮をおこない、平成 17（2005 年）年 11 月 10 日制定した個人情報保護に関する基本方針（ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾎﾟﾘｼｰ）を守り、もって地域福祉の推進に努めるものとする。

ぜんしん保育園保育課程

- 新保育所保育指針（平成 21（2009 年）年 4 月 1 日適用）に基づき、保育理念、保育目標、保育方針等を全職員の参画により共通理解のもと創意工夫して編成された。ぜんしん保育園は、ここに編成された保育課程を踏まえた上で、保育園の役割と保育の原理を確認し、保育園の社会的責任を果たしていくものである。

保育目標

- こどもたちが、心身ともに健に生活し成長していくための、基本的な日常の動作や生活習慣を養い身につけることが出来るよう、保育を通してその基礎を培う。
- こどもたちが、友達とかかわって遊び、食事をし、また集団で遊戯をするなどの日常の中から、自分の思いや要求を言葉などで適切に表現できるようになり、生活のルールを認識しそれに順応しそれを守るようこどもたちを育成・支援する。

保育方針

- 「こどもたち第一」という考えを保育の基本におき、地域特性・地域ニーズに合致した保育サービスを提供する。
- 年齢・性格・家庭事情などを十分に配慮し、こどもたちの特性にマッチした対応をおこない、安全で楽しく健康的な保育園生活をおくらせることを方針とする。
- 個別・具体的な保育計画・方針をしっかりつくり、週案を作成し、その実行結果を職員会議などで組織的にトレースして、次週以後の向上につなげる。
- なごやエコキッズ認定保育園として、地球環境を守るため環境保全運動を、こどもたちを通じて家庭にも浸透させ環境に対するやさしい社会の実現を図る。
- わらべうたなどの遊戯を保育の中に取り入れ、日本の伝統の文化や、日本の心がこどもたちに自然に備わるよう意図する。

保育の心

- 保育士が保育をするにあたり、「保育士の心」として、保育指針で基本的事項としてあげている「保育の原理」を誠実に遵守するとともに、日常の業務にたずさわる姿勢を次のとおり確認する。
  - ✧ 保育の基本姿勢　子どもにたいしてメリハリはあるが厳しすぎることなく、すべてを温かく受容し、ゆったりと明るいのびやかな空気の中で、保育士は子どもたちから深い信頼感を寄せられるありようを基本姿勢とする。
  - ✧ 言葉　美しい日本語をやわらかく優しく豊かに表現し、粗野で粗暴な言葉はけっして使わないことを保育士は確認する。
  - ✧ 公平　すべての子どもたちに公平に対応する。声かけスキンシップ等いっさいのことを差別なく行う。
  - ✧ 保護者との関係　自分からすすんで積極的に、すべての保護者に友好的に公平に接し、子ども本人の情報や保育に有用な周辺情報を交換し信頼関係を築くことに注力する。
  - ✧ チームワーク　保育はチームプレーが最重要であると認識し、保育士間のよき関係を作り上げそれを保持することに努めベストコミュニケーションを確立する。

（1）保育内容

①乳児保育

月齢により、又は個々人の成育状況にあわせてきめ細かな対応をする。

まず子どもたちが保育士と一緒に生活することに慣れるよう環境への順応をはかり、保護者との情報交換を最重要の取り組みとする。

②産休明け・育休明け保育予約事業

平成21(2009)年4月から、産休明け・育休明け保育予約事業を開始している。

◆ 令和8年度予定

受け入れ枠： 6人

③地域子育て支援センター事業

平成21(2009)年4月27日から、子育て支援センター事業を開始している。

◆ 令和8年度予定

内容	開設日時
相談・指導	月～金 10時～15時 （祝日除く）
施設開放・行事・講座・研修会等	毎週火曜日と、5～6月、9～11月の金曜日（祝日除く）
育児に関する情報提供	子育て支援センターだより等
指導者等の配置	保育士（兼任）：5人 看護師（兼任）：1人 外部講師： 3人

④障害児保育

こどもの障害の質とレベルは一人ひとり大きな違いがあるため、保護者との連携をきわめて密接なものとし、保育園での生活にどの程度順応できるか常に確認しながら、また、西部療育センターや関係医療機関との連携を強化しつつ保育を行う。

⑤一時保育

基本方針としては受け入れていないが、個別事情を考慮し例外的に対応することとしている。

⑥休日保育

休日保育について、平成23(2011)年度東日本大震災による電力需給ギャップの調整のためトヨタグループはじめ自動車メーカーが日曜休日の操業を7～9月に限り実施することになった。当園としてこの計画のスムースな実現のため協力する方針を決め、緊急の体制を準備し休日保育を実施した。職員の協力もしっかりおこなわれ順調に推移した。

平成24(2012)年度から通年実施することになり今日に至る。

◆ 令和8年度予定

開所日：日曜日・祝日 計画日数：65日

⑦延長保育

今までどおり、18：00～19：00に延長保育を実施する。

（２）開園状況

①開園　　月曜日～土曜日

②休園　　年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

③保育時間　　7：00～19：00

（３）園児数の状況

◆　定員変更予定

年齢別定員数：合計 246 人

0 歳児：	12 人	1 歳児：	30 人
2 歳児：	36 人	3 歳児：	56 人
4 歳児：	56 人	5 歳児：	56 人

（４）行事計画

月	日	曜日	内容
4	1	水	１学期　始業式
			新入園児慣らし保育
	4	土	入園式
	8	水	通常保育　　新入園児（幼児）帰りバススタート
	15	水	対面式
5	13	水	年長　園外保育　（プラネタリウム）
	29	金	卒園児アルバム写真撮影、各クラス進級写真撮影
6	3・10	水	歯科検診（予備日 10 日(水)）
			年長保育参観
	16	火	プール（水あそび）はじめ
			年少　試食会・保育参観
7	7	火	七夕まつり　（園内行事）
	10	金	年長 とうもろこし収穫体験（予備日 14 日（火））
	17	金	お楽しみ会　（年長）
	24	金	１学期　終業式
8	7/27ー8/14	月ー金	夏季保育
			プール撤去
	17	月	２学期　始業式
9	15	火	園児検診
			各クラス運動会・準備練習
10	17	土	運動会　（予備日 21 日(水)）
	24	土	荒子川公園 秋祭り（年長 鼓笛出演）
11	10	火	年長 芋ほり遠足
	13	金	神明社 七五三参拝（3・4・5 才）
			年長のつどい
	24-27	火ー金	ゆうゆうフェスタ（作品展）
	30	月	年長個人写真撮影
12	9	水	もちつき（園内行事）
	14	月	クリスマス会（園内行事）
	24	木	２学期　終業式
	25・28	金・月	冬季保育
	26	土	土曜保育
1	12/29ー1/3	火ー日	年末・年始休暇
	4ー7	月ー木	冬季保育
	8	金	3 学期　始業式
2	3	水	節分（園内行事）
	未定		年長保育参観
			乳児 発表会
			保育まつり（年長）
	23	火	幼児 発表会（港小文化劇場）
	26	金	お別れ遠足
3	2・9	火	園児検診（在園児・新入園児）
	5	金	在園児・卒園児お別れ会
	13	土	卒園式
	15	月	3 学期　終業式
	16－31	火ー金	春季保育

（５）職員数、研修及び会議の開催予定

✧　職員数（非常勤、産休含む）　53 人

［園長１人　保育士 44 人（うち主任１人、主任補佐１人、副主任３人、安全管理１人、保育事務１人、看護師１人)、調理師５人（うち管理栄養士１人、栄養士１人)、事務３人］

✧　職員研修

常勤職員全員が園内研修、外部研修に出席

✧　職員会議

定例職員会　　毎週月水金に開催

臨時職員会　　緊急連絡、各行事の準備、反省会などで随時招集

3　ゆうゆう乳児園　（定員 40 人）

所在地：　名古屋市港区稲永四丁目１番１５号
施設の面積：　延床面積［287.77 ㎡］
建物の構造：　［鉄骨造２階建］

平成 25(2013)年度賃貸物件を活用した保育所整備事業として、名古屋市の事業認可を得て新規保育所「ゆうゆう乳児園」を設立し、平成 26(2014)年４月１日より事業開始した。

基本理念 ➢ ゆうゆう乳児園は、社会福祉法、児童福祉法等の関係する法律や条令を遵守し、保育所保育指針に則り、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的とし保育事業を推進する。 保育事業を推進するにあたり、「人権を大切にする心を育てる保育」（保育指針第１章、第 11 章）の趣旨を尊重し、家庭環境に対する配慮をおこない、個人情報保護を確実に行い、もって地域福祉の推進に努めるものとする。
ゆうゆう乳児園保育課程 ➢ 新保育所保育指針に基づき、保育理念、保育目標、保育方針等を全職員の参画により共通理解のもと創意工夫して編成された。ここに編成された保育課程に基づき、保育園の役割と保育の原理を確認し、保育園の社会的責任を果たしていくものである。
事業の目的及び効果 ➢ 土地確保が困難な地域において賃貸物件を活用した保育所を整備し、待機児童解消を図るため設立し事業推進に努めるものとする。

（１）保育内容

①延長保育

今までどおり、18：00～19：00 に延長保育を実施する。

（２）　開園状況

①開園　　月曜日～土曜日
②休園　　年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
③保育時間　　7：00～19：00

（３）　園児数の状況

年齢別定員：合計 40 人

0 歳児：	7 人	1 歳児：	13 人
2 歳児：	20 人		

（4） 行事計画

月	日	曜日	内容 （※：保護者参加行事）
4	1	水	令和 8 年度保育開始
	16	木	SIDS 訓練
	23	木	避難訓練（火災）
5			めろん組 春季遠足
	28	木	避難訓練（地震）
6			保護者個人面談
	4	木	歯科検診
			※めろん組 保育参観
	25	木	避難訓練（火災：早朝）
7	7	火	七夕イベント
	30	木	避難訓練（高潮）
8			園庭水遊び
	27	木	避難訓練（地震）
9	1	火	防災の日（引き取り訓練）
			健康診断（羽田野医院）
	24	木	避難訓練（洪水）
			※いちご組 1 歳児クラス 保育参観
10			※親子遠足
	29	木	避難訓練（火災：夕刻）
			避難訓練（津波：中稲永荘）
11	13	金	七五三
			不審者訓練
	26	木	避難訓練（地震）
12			※いちご組 0 歳児クラス 保育参観
	24	木	避難訓練（火災）
	25	金	クリスマス会
	29～	火～	年末年始休園
1	3	日	
	28	木	避難訓練（地震）
2	13	土	※発表会
	25	木	避難訓練（火災）
3			健康診断・入園前健診（羽田野医院）
			お別れ遠足
	25	木	避難訓練（地震）
	26	金	お別れ会（園内行事）
	31	水	※めろん組 お別れ会

（５）職員、職員研修及び会議の開催予定

✧　職員数（非常勤含む）　　12 人

［園長１人、保育士８人、保育補助１人、調理師（栄養士）２人］

✧　職員研修

常勤職員全員が園内研修、外部研修に出席

✧　職員会議

朝礼　　毎朝７時 45 分に実施

定例職員会　　毎月末に開催

臨時職員会　　緊急連絡、各行事の準備、反省会などで随時招集

以上